

事業シート(事業概要書)

1 事業名		子育て支援事業		2 事業開始年度	平成9年					
3 担当部・課・担当名		健康福祉部 子育て支援課 子育て支援担当		4 事業責任者	天野 弘美					
5 根拠法令等		児童福祉法、寒川町子育て支援センター設置要綱、寒川町ファミリーサポートセンター事業設置要綱 (<input type="checkbox"/> 義務づけ ■ その他)								
6 総合計画	章	安心して生きがいのあるまちづくり		7 実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施					
	節	心のかよいあう福祉を充実します			■ 業務委託又は指定管理 (委託先:(社)新生会他)					
	項	児童福祉の充実			<input type="checkbox"/> 補助金(補助先:					
	小項目	子育て環境の充実			<input type="checkbox"/> その他()					
	細項目	子育て支援の充実								
8 事業概要	① 目的 (何のために)	子育てサポートセンターを拠点施設として、育児に関するアドバイスや情報を積極的に発信していくことにより、地域社会が一体となった子育て環境づくりを目指し、寒川町で子どもを育てていきたいと思えるようなまちづくりを実現する。								
	② 対象 (誰・何を対象に)	①子育て支援センター … 町内に0歳から小学校就学前の乳幼児のいる家庭 ②ファミリーサポートセンター … 町内に0歳(3ヶ月以上)から10歳までの子がいる家庭で育児の援助を受けたい方(お願い会員)と援助を行いたい方(まかせて会員)								
	③ 事業内容 (手段・手法など)	①子育て支援センター 子育てサロンの運営、子育てアドバイザーによる育児相談や情報提供、子育てサークル等の活動の育成及び支援 ・子育てサロン…月～金(休日を除く)10:00～16:00 ・相談…月～金(休日を除く)9:00～16:00 ・巡回ひろば…毎月1回4箇所10:00～11:30 ②ファミリーサポートセンター 地域での助け合いを目指した活動で、会員組織を構成し、会員相互による育児援助活動を有償ボランティア制で行う。								
	④事業の必要性	核家族化や近隣住民との関係の希薄化などにより、子育てに関する育児不安や悩みを抱えている家庭が増加傾向にあることと、社会経済状況の変化や生活意識・価値観変化などで生活様式が多様化している現代において、仕事と子育てが両立できる社会づくりが求められており、住民ニーズは高まっている								
9 コスト	平成23年度			10 人件費	職員構成		概算人件費		投入人員	
	① 事業費	28,146	千円		担当課職員 (再任用職員含む)	4,447	千円	0.70	人	
	② 人件費	4,447	千円		臨時職員等	0	千円	0.00	人	
	③ 総額	32,593	千円							
11 事業費 (財源内訳)	年度	事業費計 (千円)	財源内訳(千円)							
			国・県支出金	町債	その他	一般財源				
	H20年度(決算)	31,562	8,626			22,936				
	H21年度(決算)	31,150	6,994			24,156				
	H22年度(決算見込み)	28,189	5,700			22,489				
H23年度(予算)	28,146	5,700			22,446					
12 平成23年度 事業費内訳	H23 予算額		22年度実績							
			契約先		契約方法					
	①子育て支援センター									
	手数料(支援センターカーペットクリーニング)	12千円	(有)協和クリーニング	随意契約						
	子育て支援センター業務委託料	13,000千円	(社)新生会	随意契約						
	子育てサポートセンター維持管理委託料(清掃等)	2,000千円	(社)麗寿会	随意契約						
	子育てサポートセンター賃借料(施設及び駐車場)	3,916千円	地権者	随意契約						
	②ファミリーサポートセンター									
	ファミリーサポートセンター事業委託	9,000千円	(社)新生会	随意契約						
	③事務経費									
普通旅費	4千円									
通信運搬費(電話料)	214千円									

事業シート(事業概要書)

		活動指標名	単位	H20年度	H21年度	H22年度(見込み)
13 事業実績		子育て支援センターの開設日数	日	244	242	243
		ファミリーサポートセンター会員数(おねがい・まかせて・どっちも)	人	621	683	730
14 単位当りコスト		支援センター開設1日あたりにかかる事業費(事業費/開設日数)	円	75,935	75,554	66,255
		会員1人あたりにかかる事業費(事業費/会員数)	円	20,989	18,837	16,560
15 成果目標 (現状の成果及び今後どのようにしたいか、定量的な評価を示す)		<p>①子育て支援センター・・・新型インフルエンザ等の流行によりH21年度の利用者数が減少し、H22年度冬期も同様の傾向が予想される。季節ごとの利用者数にばらつきはあるものの、施設規模や子育てアドバイザーの配置数から考えると、年間11千人～12千人程度の利用者を推移する。</p> <p>②ファミリーサポートセンター・・・活動件数については、ほぼ毎日利用していた会員が利用の必要がなくなったため大きく減少しているが、仕事と家庭の両立支援に加え、専業主婦も含め子供を持つすべての家庭を対象としているため、今後会員数は、増加していくことが予想される。引き続き事業のPRに努めるとともに、事業内容の充実を図る。</p>				
			単位	H20年度	H21年度	H22年度(見込み)
16 成果実績		子育て支援センターの利用者数	人	11,461	10,691	11,577
		ファミリーサポートセンター会員活動件数	件	1,880	1,633	1,182
17 事業の自己評価	① 課題等	<p>①子育て支援センター・・・子育て支援のための施設は、町内に1箇所あり、巡回ひろばを4箇所の各地域で毎月1回開催しているが、そのような支援の場に自ら出向くことのできない保護者をどう把握し、支援を行うかが課題となっている。</p> <p>②ファミリーサポートセンター・・・会員数は、徐々にではあるが、増加傾向にある。会員の調整を図り一時的、臨時的な育児のニーズに、いかに応えていくかが課題となっている。</p> <p>●両事業とも開設以来利用者アンケート等を実施したことがないため、事業を更に充実させるためにもニーズ調査の実施に向けた検討をしていく必要がある。</p>				
	② 今後の方向性	<p>①子育て支援センター・・・より身近な地域に施設を整備することで、参加しやすい環境を整えるため、今後平成26年度を目途に子育て家庭の拠点施設(ひろば型)を南部地域に1箇所増設し、支援機能の充実を図っていく。また、更なるPRに努める。</p> <p>②ファミリーサポートセンター・・・事業PRを実施していく他、会員のニーズ調査を実施し、利用しやすい環境を整える。</p>				
18 比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		<p>子育て支援センター、ファミリーサポートセンターともに国が実施している次世代育成支援対策交付金のメニューとして位置づけられており、両事業とも県内のほとんどの市町村で実施している。(ファミリーサポートセンターについては、県内一部町村で未実施)</p> <p>ただし、事業形態については、直営、委託、NPOへの助成など違いがある。</p> <p>また、支援センターの事業運営方針についても、フリースペースを中心としている自治体や様々なカリキュラムを実施している自治体など考え方は様々である。</p>				
19 特記事項 (事業の沿革等)		<p>①子育て支援センター 平成9年から実施 ・H20より閉所時間を午後3時から1時間延長し、午後4時までとした。 ・H23より毎月1回赤ちゃんの専用時間帯を設定した。</p> <p>②ファミリーサポートセンター平成14年から実施</p>				

子育て支援事業補足資料

事業概要：核家族化の進行や社会経済状況の変化により、子育て家庭を取り巻く環境が厳しさを増すなか、子育てサポートセンターを活動支援拠点施設として位置づけた。

子育てサポートセンターには、子育て支援センターとファミリーサポートセンターを設置しており、それぞれの概要は次のとおりとなっている。

●子育て支援センター

1. 所 在 寒川町岡田7-3-3こすもすの郷3F

2. センターの概要

フリースペース

和室

授乳・離乳食スペース

相談コーナー

トイレ・給湯室

3. 人員体制 子育てアドバイザー 3名体制

4. 事業概要

●子育てサロンの運営（フリースペースの設置）

→乳幼児抱える母親等のリフレッシュと仲間作りの場

年間利用者数

年度	開設日数（日）	施設利用者数（人）	1日平均（人）
19年度	242	11,312	46.7
20年度	244	11,461	47.0
21年度	242	10,691	44.2

●相談→育児不安を抱えた家庭に対しての個別の相談、情報提供

相談方法：施設利用者の他、電話やFAXでも対応

年間利用者数

年度	面談（件）	電話（件）	合計（件）	1日平均（件）	虐待通告（件）
19年度	2,124	114	2,238	9.2	0
20年度	2,373	76	2,449	10.0	1
21年度	2,340	64	2,404	9.9	0

●子育てサークル等の活動の育成及び支援

→子育て中の母親等の自主活動への支援

●ファミリーサポートセンター

1. 所 在 寒川町岡田7-3-3こすもすの郷3F（事務所）
2. 活動内容（まかせて会員による援助活動内容）
 - ・ 保育園・幼稚園・小学校及び児童クラブ等（以下「保育施設等」）の開始時間まで子どもを預かること
 - ・ 保育施設等の終了後、子どもを預かること
 - ・ 保育施設等への子どもの送迎を行うこと
 - ・ その他会員の育児援助のため臨時的に子どもを預かること（リフレッシュのための預かりも可能）
3. 活動場所 基本的にまかせて会員の家庭
4. 活動時間 午前7時から午後7時まで
（特別な事情がある場合はこの限りでない）
5. 利用料金 月曜から金曜の午前7時から午後7時まで
1時間あたり 700円
土・日曜日、祝日及び年末年始並びに上記時間帯以外の時間
1時間あたり 900円
※1回につき最低1時間とし、1時間を超える場合は、30分を単位
※宿泊・病児の対応はなし
6. 人員体制 アドバイザー 2名体制

7. 会員数

年度	お願い会員（人）	まかせて会員（人）	どっちも会員（人）	合計（人）
19年度	348	124	75	547
20年度	399	142	80	621
21年度	438	153	92	683

8. 主な活動内容内訳（平成21年度 合計1,633件 上位5件）

- 1 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり 302件
- 2 習い事の援助 256件
- 3 学校の迎え及びその後の預かり 211件
- 4 保育所・幼稚園の迎え及び預かり 196件
- 5 学校への送り 117件